

世紀末から10年、女は変わった？

まず左の年表を見てほしい。「新世紀がやってくる！」と世界中がわいた世紀末からすでに10年近く、21世紀も10年目を迎える。この間には、暮らしを変えるような出来事が多々あった。その中で女性は、家族は、その消費は、どのように変わったのだろうか？ そもそも本当に変わったのだろうか？

リビング新聞グループには、くらしHOW研究所の前身「リビング生活研究所」時代から蓄積した多数の「主婦」「家族」「暮らし」のデータがある。その中から1999年〜2000年の調査をひもとき、2009年のミセスに再度同じ質問をしてみた。その結果を、リビング新聞グループが環境変化の中で取り組んできた事業とともに紹介する。

西暦	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
消費者物価指数 (総合/全国年平均) ※2005年=100	103.0 (前年比 -0.3)	102.2 (-0.7)	101.5 (-0.7)	100.6 (-0.9)	100.3 (-0.3)	100.3 (0.0)	100.0 (-0.3)	100.3 (+0.3)	100.3 (0.0)	101.7 (+1.4)	100.4 (-2.2)

※2009年のみ9月数値(対前年同月比)

このレポートに使用したデータの概要

【2009年調査】
調査主体 リビングくらしHOW研究所
調査期間 A:10月29日〜11月1日、B:11月5日〜8日
調査方法 ウェブアンケート調査(ウェブサイト「えるこみ」に掲載)
集計対象 既婚女性
集計数 A:1547、B:1369

回答者のプロフィール ※調査A・Bの合計

〈年代〉
60代以上 8.3%
50代 17.5%
40代 35.4%
30代 33.4%
20代 5.3%

〈働き方〉
専業主婦 56.9%
パート・アルバイト 24.1%
フルタイムワーク 13.0%
その他 6.0%

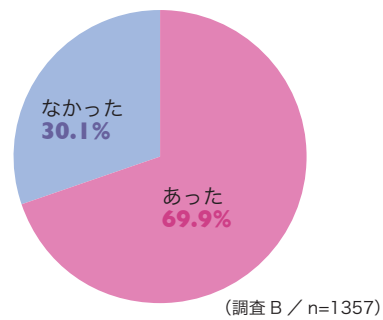
〈子供の有無〉
あり 77.2%
なし 22.8%

【1999年・2000年調査】
調査主体 リビング生活研究所(現・リビングくらしHOW研究所)
調査時期、調査方法、集計数については各ページ参照

10年間に「暮らしを変えた商品」はパソコン、ケータイ、食洗機！

この10年間で「購入したことで生活がとてとても便利になった」商品ベスト5を紹介、と思ったが、僅差の6位も入れてベスト6を紹介する。1位・2位は、やはり「パソコン」「ケータイ」。しかし3位「食器洗浄機」などは、さすが主婦というランキングだ。

この10年間で、購入したことで生活がとてとても便利になって、買ってよかったと思う商品がありますか？



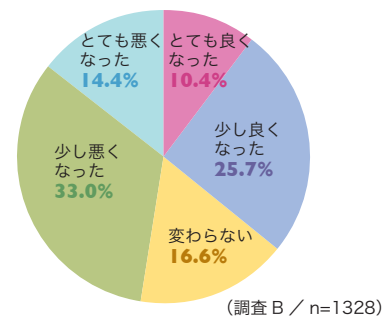
買って生活が便利になった、買って良かった商品ベスト6 (複数回答、FAをカウント)

- 1位 パソコン.....290票
- 2位 携帯電話.....151票
- 3位 食器洗浄機.....150票
- 4位 DVD・HDD・ブルーレイ.....103票
- 5位 デジタルカメラ・ビデオカメラ.....75票
- 6位 洗濯機・乾燥機・洗濯乾燥機.....74票

半数が「暮らし向き」が悪くなったと実感、しかし「幸せ感」をマイナスに感じているのは20%弱

今回の調査では10年前と今を比べて、「暮らし向き」と「暮らしの幸せ感」がどのように変わったと感じているかを答えてもらった。すると、「暮らし向き」については、悪くなったと感じる人が、良くなったと感じる人を上回った。しかし「暮らしの幸せ感」については、「幸せでなくなった」と答えた人は、わずか18.5%。厳しい現実を見つめながらも、必要以上に振り回されず元気に暮らしているミセス像が浮かぶ。

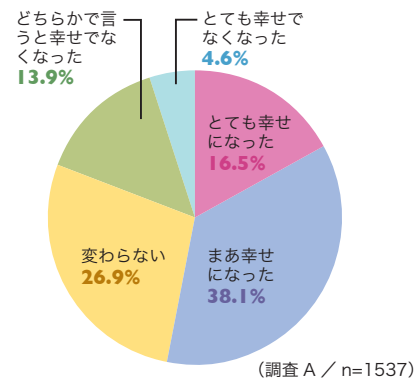
10年前と今を比べて、あなたの暮らしの暮らし向きは良くなったと感じますか？



【暮らし向きの変化を実感すること】

- 「悪くなった」
・夫の給料が30%減り、ボーナスは3分の1になりました。子供の教育費を稼ぐのに私がんばっています。(大阪府・41歳)
・子供たちの習い事、歯列矯正など出費が多く、極力無駄遣いをしないよう、食費も抑えるよう努力中。(千葉県・44歳)
- 「良くなった」
・キャリアアップしたことで収入が増え、毎月レッスンや歌舞伎鑑賞、エステに行かれるようになりました。10年前はとてとても...経済的な余裕はありませんでしたから。(東京都・56歳)
・インターネットが普及して、興味のあることの色んな情報を手軽に知ることができる。ネット通販もセキュリティ対策がされ、安心＆便利に活用が可能になった。(東京都・42歳)

10年前と今を比べて、あなたの暮らしは幸せになったと感じますか？



【幸せ感の変化を感じること】

- 「幸せになった」
・10年前に結婚、翌年仕事を辞めた。7歳と3歳の子供中心の暮らしは、とても充実している。子供から手が離れたら再就職したいが、職場環境が激変していて不安。(滋賀県・36歳)
・家を建て直し、車もレベルアップした。給料は上がらないが物価も上がらず、なんとかやっつけている。(愛知県・46歳)
- 「幸せでなくなった」
・収入が10年前に想像していたよりも上がらなかった。その分あまり家族で出かけるような余裕はないし、子供の教育や将来についても、自分たちが親からしてもらったほどの事ができないことに罪悪感を感じる。(千葉県・47歳)